

(令和6年7月17日発表)

レッサーパンダ『タク(♂)』が死亡しました

◆ 内 容

2024年7月16日(火)朝、シセンレッサーパンダのタク(♂)が死亡しました。

タクは、2012年に埼玉県こども動物自然公園から来園して以来、多くの子どもたちの父親となり、レッサーパンダの種の保存に大きな貢献をしてくれました。

最近が高齢のため、非公開のバックヤードで静かに過ごしていました。
解剖の結果、死因は循環器不全によるものでした。

当園の人気者だった『タク』を偲んで、2024年7月19日(金)から、当園ビジターセンター内(駿河区池田1767-6)に献花台を設置します。
※2週間程度を予定

■ 個体情報

- ・レッサーパンダ『タク(♂)』
 - ・2010年6月15日生まれ(14歳)
 - ・埼玉県こども動物自然公園から、2012年7月2日に来園
 - ・可愛い顔つきですが、気が強く、隣の部屋のレッサーパンダにも積極的に近づいていく様子が見られました。
- リンゴが大好きで、飼育員へ飛びかかるくらいの勢いでねだってきたこともありました。



【レッサーパンダの飼育状況】

現在、当園では7頭(オス3頭、メス4頭)のレッサーパンダを飼育しています。

別紙資料 有 ・ (無)

*画像は市政記者クラブにあります



【問合せ】

日本平動物園 企画係
野田・太田
電話 054-262-3251